

津波防災講演会（自主防災組織リーダー研修会）開催要項

1 目的

東日本大震災の津波被害を受け平成23年6月に制定された「津波対策の推進に関する法律」により、11月5日が「津波防災の日」と定められたことから、この趣旨を踏まえ、東日本大震災の被害等を語り継ぎ、防災についての理解と関心を高め、自主防災組織の結成や活動の促進など地域防災力の向上を図ることを目的とする。

2 開催概要

- (1) 日 程 令和6年11月14日（木）13時30分から16時00分まで
- (2) 場 所 那珂湊総合福祉センター（しあわせプラザ）ふれあい交流館
茨城県ひたちなか市南神敷台17-6
- (3) 内 容
 - ア 講演「気象庁が発表する地震・津波関連の情報」
講演者：水戸地方気象台 防災管理官 船山 亘 氏
 - イ 震災体験発表
発表者：黒沢 広忠 氏（旅館 阿字ヶ浦クラブ 支配人）
飯田 英樹 氏（大洗町消防団指導員・大洗町議会 議長）
 - ウ 「つなみについて*1」「稲むらの火*2」の朗読
朗読者：高信 佳子 氏（フリーアナウンサー）

*1 震災当時、岩手県の大槌小学校の5年生が書いた作文。

*2 1854年の安政南海地震で和歌山県を津波が襲った際に、収穫した稲の束（稲むら）に火をつけ、暗闇の中で逃げ遅れていた人たちを高台に避難させて命を救ったという逸話。

3 主催

茨城県、ひたちなか市、水戸地方気象台

4 参加申込

いばらき電子申請・届出サービスからお申込みください。

電子申請が利用できない場合は、別紙様式を、メール又はFAXにて【茨城県防災・危機管理部防災・危機管理課 防災グループ】までご提出ください。

○いばらき電子申請・届出サービス

https://apply.e-tumo.jp/pref-ibaraki-u/offer/offerList_detail?tempSeq=61726

スマートフォン用QRコード



○茨城県防災・危機管理部防災・危機管理課 防災グループ

TEL 029-301-2885、FAX 029-301-2898、Email bousai@pref.ibaraki.lg.jp

5 参加について

参加費用は無料です。どなたでもご参加いただけます。

お問い合わせ先

茨城県防災・危機管理部 防災・危機管理課 防災グループ 川田、星
(TEL 029-301-2885、FAX 029-301-2898)

ひたちなか市生活安全部 生活安全課 森島、樗木 (おおてき)
(TEL 029-273-0111)

水戸地方气象台 防災G 上原
(TEL 029-224-1106)